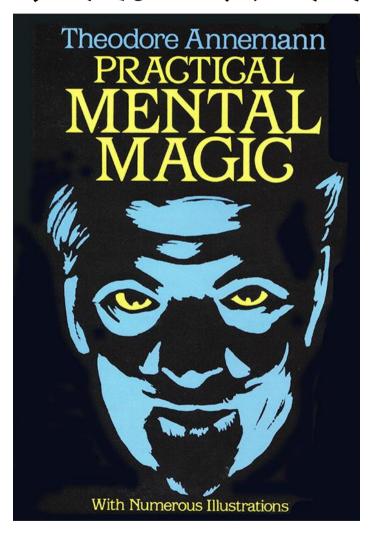
アネマンの プラクティカル メンタル・マジック



<日本語版>





Theodore Annemann

Edited by John J. Crimmins, Jr. Illustrations by Nelson Hahne

1st edition, 1944, Holden's Magic Shop, New York
Reprinted 1983 with new title "Practical Mental Magic", by Dover
Publications, New York

翻訳: 平賀 義達

編集・発行: (有) フェザータッチ MAGIC

<目次>

<u>時は過ぎゆく</u>	8
1. 折った紙片と丸めた紙片のエフェクト	- 9
Bert Reese の秘密	9
折りたたんだ紙のスイッチ	13
Q&A: 質問と答え	14
Al Baker の3枚の紙片のトリック	16
人生の一日	17
Germain の素晴らしいトリック	19
タービル	21
メンタル ハット・ピン	22
悪魔の仕掛け	23
OM ビレット・スイッチング・ボックス	25
偶然の霊	26
透明な秘密	27
2. 自分の宣伝のためのエフェクト	28
宣伝用のマインドリーディング・エフェクト	- 28
ニュースの予言	- 29
見知らぬ実験参加者	30
宣伝に良いエフェクト	- 30
電話にて	31
電話による思考転移	32
進歩したインプレッション・エフェクト	33
洒落た新聞記事	- 34
故人の飛行	- 34
即席の透視	- 35
巧妙な宣伝用トリック	- 36
テレビジョン・コンパクト	- 36
筆跡鑑定術	- 37
<u>3. 生か死か</u>	39
墓石の向こうから	- 39
二枚の紙と客	- 40
生者の中の死者	- 41
死者か生者か	- 42
秘密	- 43
Dr. Daley の死の占い	44
幽霊の手	
死者	. •
Hades が呼んでいる	
夜盲症、鳥目	
一人の幽体	- 47

4	<u>. ブックテスト</u>	48
	行間の謎	48
	ヨガのブックテスト	49
	完璧なブックテスト	- 51
	Tituba の気まぐれ	- 51
	ダイスと本	- 53
	そのページの単語	- 54
	修道士の謎	- 55
	二重の広告のテスト	- 56
	似た演技の反復者	
	あのドアの陰で!	- 59
	20世紀の新聞テスト	61
	ジャイパールの精霊	- 62
	40,000 の単語	- 64
	もう一つの辞書のエフェクト	- 65
	アボットのブックテスト	- 67
5	. 予知された思考	- 68
	ポケットを使った予言	- 68
	ANNEMANN BILLET INDEX の作り方	- 70
	基本のエフェクト	- 71
	紳士と淑女	- 72
	究極のカードの予言	- 72
	オービル メイヤーの二つの予言	- 73
	改良されたバックレイの方法	
	アネマンのくじ引き占い	- 75
	最後のノート	- 76
	未来のカード	- 76
6	<u>. その他のメンタルマジックの傑作</u>	- 78
	頭痛を惹き起こすもの(スピリットキャビネット)	- 79
	テレパシーによる通信	- 83
	幽体離脱のシャツ	- 85
	即席の芝居	- 86
	幽霊画家	- 88
	旅する思考	- 91
	タップ音	- 91
	指と指	- 92
	錠前と鍵	- 93
	袖口のテレパシー	- 93
	数のテレパシー	94
	「ハーフ・アンド・ハーフ」の新しいやり方	95
	恐怖!	- 97
	黒いピンのアイデア	- 98

	ブードウー	98
	ブードウーのもう一つのやり方	100
	おかしな暗号	101
	交換手が呼んでいる	102
	マッチの占い	103
	カレンダーの魔法	104
	日付の判断力	105
	シャーロックホームズの陰	106
	三人の勝利	107
	予言のティッシュペーパー	110
	運命の毛玉	110
7	. 封筒の魔術	112
	<u></u>	112
	三人の力	114
	読心術の新しいやり方	115
	偽の神秘の力	116
	「ワン・アヘッド」原理の進化形	117
	オリジナルの仕掛け封筒	120
	青髭の7人の女	121
	こだま	123
	誰がX氏を殺したか?	126
	神秘の広告	128
	再生:リーインカーネイション	128
	予言	132
	黒魔術	132
8	 . 神秘の黒板の手順	134
	・	134
	超感覚的知覚	136
	秘密の表示	137
	であるの表示 破かれた文字	139
	見出し記事ハンター	141
	黒板を使う超能力テスト	142
	ギーセルの黒板	143
	あなたの目の前で	144
	ウオルター・ギブソンの方法	146
	幽霊の手	146
	驚異の黒板メッセージ	148
	失敗しないはず	150
	超足し算	151
	型なる書	153
	生.	154
	二重のテレパシー	156
		157

	半分ずつのリスト	158
	数字と名前	159
	スーパー黒板	161
	ガバタ	162
	幽霊のメッセージ	163
	すぐれもの	164
	私の実験	165
	20 世紀の黒板テスト	167
	学校かばん	167
	ノックアウト!	169
	黒板と数字	170
	幽霊のメッセージ2	171
	思考の放射	172
	運命の数字	173
	きさくな霊	174
	超能力の黒板	175
	再考された思考	176
	超能力と雑誌	176
	間違った文字のミステリー	178
	金属製黒板とチョークのヒント	180
9	. お金のメンタリズム	181
	自由自在の紙幣	181
	メンタリストとお金	184
	1 ドル札のスイッチ	185
	神秘的知覚	186
	給料日	186
	 貨幣の謎	188
	カナダのコイン	188
	発行年度	189
	2 つの発行年度のリーディング	190
1	O. 目隠しをしたリーディング	191
	超視覚	191
	シーツの中のリーディング	193
	黒板のミステリー	194
	心の中で	196
	目の見えないままで	198
	悪魔の使い	200
4		
_	<u> 1. カードのメンタリズム</u>	202
	マジック対メンタリズム	202
	心に思われたカード	203
	心あるいは肉体?	204
	知覚のテスト	205
	4A の秘密の順番	208

	相似思考	209
	意志の力	210
	未知の思考の待機所	211
	ブレインウエーブデック	213
	あなたの心を読む	214
	奇妙な一致	215
	あなたのカードと私のカード	216
	ラマ僧のパレード	216
	双子の王女様	218
	レディーを探せ	220
	開かれた心	221
	フォースされる予言	222
	世捨て人の夢	223
	神秘的一致	224
	心の手助け	225
	模倣者	226
	奇怪な一致	227
	運命の導き	228
	催眠効果	229
	メンタル・ナンバー	230
	心の鏡の中で	232
	新しいカード当て	233
	便利な手順	234
	イメージの神秘	235
	水晶玉の透視	237
	「目の前で」の名刺版	238
	支配された運命	238
	メンタルテストの改良版	239
	悪魔的な結果	240
1	2. 秘密の暗号	242
	 不思議な電話	242
	E.S.P.カードの投射	242
	単語の投射	244
	カードの投射	245
	漂う思考	245
	目が物を言う	246
	実用的なカードのための暗号	247
	完璧な「思考移転」のアクト	249
	情報の図表化の新しい方法	253
	月光の秘密	255
	一般的なテスト	257
	\(\lambda \) \(261

時は過ぎゆく

25年ほど前(*訳注:初版は1944年ですので1920年頃*)には、大衆ショー・ビジネスの世界で水晶玉を覗くという芸が華やかであった時期がありました。その時代の観客は皆水晶玉の前に座って、導師なる人物が水晶玉を覗いて実際に悩みを抱えた客や好奇心の強い客が書いた質問に、これでもかとばかりに次から次へと答えていくのに魅せられていたのです。少しオーバーと思われるかもしれませんが、本当です。その時代のマジックの雑誌には、100ドル~200ドル出せば舞台での成功を約束するトランクいっぱいの道具と20数ページの説明書が手に入るといった広告があふれていたものです。

しかし、人の心の悩みと同じく、時は過ぎゆきます!(いろいろなものが現れました)客の情報を読み取るための箱の上に乗った水晶玉;中に歯車でコントロールされる回転盤のついたニッケルメッキの球(当時はまだクロームメッキはなかったのです);台座の部分に助手が潜む説教台;カーペットからターバンに至るまで、直接にせよ間接にせよ仕込まれたさまざまな電気的な仕掛け;こういったいろいろな手段がそれぞれにある時には流行ってきたのです。またそれと同時に、チェンジ・バスケットや鏡の仕切りの付いたボール(鉢)、仕掛けのある柄杓などが客の情報を手に入れるために使われて、その情報を前述のいろいろな手段を通じてステージ上の「全能の人」に伝えていた時代でした。

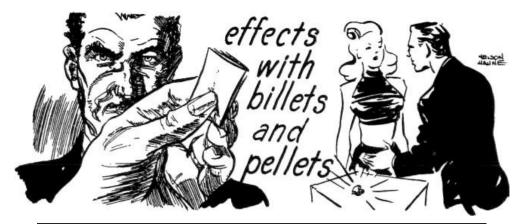
時が過ぎゆくにつれて、観客も次第に注意深くまた賢くなっていきました。霊媒やフォーチュンテラー、超能力者達は個人的な相談、注文と言った分野に多く活路を見出し表舞台から消えていき、一方ステージショーの先見者達はよりまともな演技を考えなければならなくなりました。こうしたことすべてが我々をある結論に導きます。すなわち、適度な演技時間の中で客の質問の答を書いたり、判らないはずの思考を明らかにして見せたりすることは、(消えていった霊媒等に代わって)今日のマジシャンのプログラムのとても重要な一部となり得るということです!ここでいうプログラムとは、ステージや社交的な集まり、クラブなどに来る観客を楽しませるマジシャンの演じるもののことです。

今日の観客はメンタルタイプのトリックを今まで以上に求めていると思います。 そうした状況はマジックがより成熟した段階に進んだことであると思いますし、演技者が未知の知識や観客のメンバーの何か個人的なこと等を明らかにしてみせるということが(他のエフェクトよりも)より大きな驚きの要素となるのです。

以上のことは、私は何もマジック全体について偉そうに言うつもりはありませんが、少なくとも私自身の演技に関するかぎり間違いないところです。

Theodore Annemann

(「The Jinx」 Theo. Annemann の雑誌より再録)



1. 折った紙片と丸めた紙片のエフェクト

(Effects With Billets And Pellets)

Bert Reese の秘密 - ANNEMANN

長い間にも本当に著名な(紙に書かれたものを読み取る)ビレット・リーダーは多くはありませんでしたが、彼らは皆王様や首相、大統領、科学者たちを煙に巻いてきました。Dr.L ynn や霊媒の Foster は有名ですが、過去30年間に折りたたまれた紙片の中身を読み取ることにかけてはとても際立った男がいました。それが Berthold Riess で1841年にプロシャ(訳注:現在の北ドイツの一地方)の POSEN で生まれました。彼は後に世界的に Bert Reese として知られ、1928年に死ぬまで50回以上も海を渡り、ムッソリー二首相やウィルソン大統領、トマスエジソン達をだましてきました。

私の Bert Reese の演技 に関する記事や物語のファイルを見る時驚くのは、彼が客が書いた紙に決して触らなかったという記述がいつも出て来ることです。これは何でもこのタイプの演技をしようとするマジシャンには大切な心理的ポイントです。訓練された観察者だけが、たとえそのトリックのやり方すべては判らないとしても、いろいろな動作を正確に思い出せるのです。普通の客では後で思い返してみると、ごく自然な動きしか思い当たらないということになります。

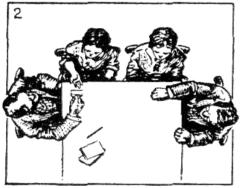
このように Reese の動きは通常のマジックのテクニックとは心理的に違っており、このタイプのやり方に慣れていないマジシャンにとっては、(やり方を知ると)とても厚かましいものと思えるかもしれません。こうした動作により生み出される Reese の驚くべき (客の情報の) 開示と言う手順は、観客から見るとスライハンドや通常のトリックとはかけ離れたもののように思われるのです。それ故にビレット・リーディングの演技の時は、観客は一種独特な心理状態にあることを忘れないことです。そこで伝統的な袖をまくって見せたり、両手が空であることを見せたりする動作をすることは (雰囲気を) ぶち壊すとは言わないまでも、全く無用なことです。またこういった類の演技は、劇場のような所でやらない方が本当はうまくいくということも覚えておいてください。むしろレクチャー形式とか、個人の家、居間に人を集めるとかして、科学的あるいは宗教的雰囲気の中で演技を進めるのです。

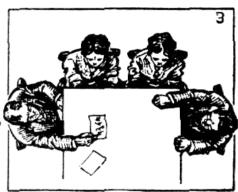
Reese は観客が彼の演技をテレパシーあるいは心霊術と呼ぼうが気にしませんでした。客が、勝手に彼が持っている(神秘の)力が演技の秘密なのだと言ってくれれば満足していました。これはよいやり方であって、彼はどんな特定のグループとも悪い関係にはなりませんでしたし、彼ら自身のそれぞれの判断、評価にまかせていたのです。

彼はいつでも、どこでも彼が持つと思われている不思議な力を使うことに優しく誠実な態度で臨むようにもしていました。

① 三人の客に対する手順







図にあるのは三人の椅子に座った客を相手にする彼の手順です。Reese は左側に座っています。紙を一枚もらって5×7.5センチ位の大きさの何枚かの紙片に破ります。紙を破る時は彼は立ち上がって行います。

一以下省略一

(商品では解説部分を詳しく全て解説)

- ② 一人の客に対する手順
 - 一以下省略一
- ③ テレフォン・テストの手順
 - 一以下省略—

④ グループを相手にする時の手順

一以下省略—

⑤ 最後に

ここで今まで活字になったことがないと思うちょっとした情報を提供したいと思います。 折った紙を密かに開けてもカサカサ音のしないソフト・ペーパーについては多くが語られて きました。しかし、そういった紙を探してソフトさを試すのは読者の仕事でした(どこで手 に入れたら良いか教えてくれませんでした)。Reese もソフト・ペーパーを使いましたが、彼 は最も自然な場所から調達していたのです。特に彼の家でゲストを迎えて演技をする時には、 一冊の本を取り上げて白紙のページを破り取って使ったのです。パルプから出来た紙の本は 読者に完璧なソフト・ペーパーを提供してくれますし、用意した紙を持ち出さなくても客の 目の前で調達出来るわけです。これだけでも彼の最も有効なシークレットの一つです。

Reese についての出来事や物語はここまでの所では、とても語り尽くせていません。しかしながら、彼が如何に演じたのかについての実用的な実践的な知識は披露出来たと思いますし、また彼が何年にもわたって世界中を旅して上流階級と付き合い、多くの人達から有能な超能力アドバイザーとみなされ、そうした演技は研究する価値があり観客に対してとても効果的であることを証明してきたことは披露しておきたいと思います。

私の知る限り、そして私はかなり完璧なファイルを持っていると思っていますが、新聞などでは彼の守備範囲の驚異について書いていますが、あらためてマジシャン達のために彼について書かれたものはなかったのです。一つだけ確かなことがあります。このタイプの演技は他のどんなマジックの分野より求められ、好まれ、話題にのぼるものだということです。そしてこの分野で成功した者はマジックの他の分野で成功した者より多くの金銭的収入も得ているのです。どうか自分の演出を見直してください。そしてあなたが仕掛けを操る芸人とすぐに分類されてしまうようなマジック的な動作のことは忘れてください。

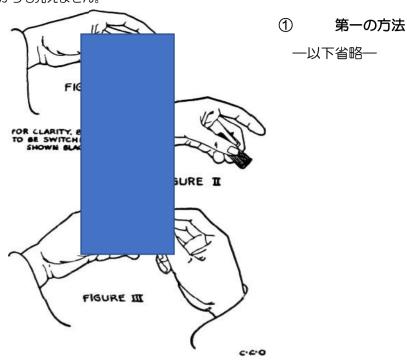
折りたたんだ紙のスイッチ - ANNEMANN

メンタルマジックを行うものが皆学ぶべき、折りたたんだ紙の基本的な二つのスイッチがあります。最初の簡単なものは新しいものではなく、単なる紙片の入れ替えです。二番目の方法、すなわち は私の考案で、

紙の標準サイズは2.5×3.5インチ(*訳注:6.3×8.7センチ位*)ですが、人によって手の大きさは異なるので、この縦横比率で自分の手に合った大きさを見つけてください。 印刷屋に頼めば、安い値段で50枚位の単位の枚数をカットして封筒に入れてくれます。



からも見えません。



第二の方法

一以下省略一

Q&A: 質問と答え- ANNEMANN

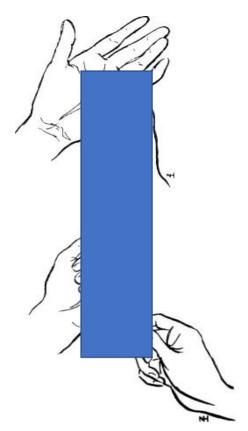
これはスーパーエフェクトとも言えるものです。私はこれをいつも使ってきましたし、客の立場からしても直接的で判り易いエフェクトです。

(効果) 演技者は一人の客に、何か回答が欲しいと思う質問を紙片に書いてもらいます。 客が書いたら紙片を折りたたみ、別な客にサインをさせて皆の見えるように持っていてもらいます。少し離れた所にいる演技者は別な紙片を取り上げ、そこに何かを書きます。済んだらその紙片を丸めて、三番目の客にしばし持っていてもらいます。

演技者は初めの紙片を持っている客の所に行って、その紙片を拡げて書かれた質問を声に 出して読みます。三番目の客に立ち上がって演技者が書いた事を読んでもらいますと、それ はまさしく客が書いた質問に対する答えなのです!

(準備)

一以下省略一



(手順)

一以下省略一

Al Baker の3枚の紙片のトリック- ANNEMANN's Version

15~16年ほど前に AI Baker は、一組のデックと3枚の紙と借りた帽子を使うエフェクトを考案しました。客から見た手順としては、デックが客の手にある間に3枚のカードを選ばせるか、思わせます。選んだ(思った)カードの名前を3枚の紙片に書いて折りたたみ、帽子の中に入れます。演技者は1枚ずつ紙片を帽子から取り上げ、啓示を受けたかのようにして3枚のカードの名を言い当ててしまいます。私はこのトリックを最初に1924年に手に入れましたが、1929年頃一般的なやり方に加えて、よって読んだ紙片を戻せるようにした方法を手に入れました。この間にBAKER氏は私に紙片の扱いについて3、4通りのヴァリエーションを教えてくれました。同じ頃に私は、

はシャフルしても、その後のトリックの使用に全く使えなくなるわけではないことを発見しました。それの最も代表的な応用例が秘密の合図と組み合わせたもので、観客からすると私が選ばれたカードを知る方法が全くないのに、離れた場所の ANNEMNN 夫人はそれを言い当てることが出来るという演出です。その原理を「3枚の紙片のトリック」と組み合わせることで、私は以下に説明するやり方をずっと演じて来ています。

(現象と手順) 以下がこの極めて完璧な不思議な手順の内容です。3枚の紙片を準備します。またデックを デックを客に渡してオーバーハンドシャフルをしてもらいます。客がシャフルを始めたら、すぐに彼の左手にデックを裏向けに置くように言うことによってシャフルを急がせます。

演技者は後ろを向いています。

一以下省略一

人生の一日 - ANNEMANN

大部分のビレット・リーディングの手順は数人の客を対象とするものですが、一方で一人だけの客を対象とする「リーディング」トリックへのニーズもあります。Bert Reese が彼の名声を高めたような一人の客を対象にした良いしっかりしたテスト(演技)を私もやる機会があったなら、と思うこともしばしばでした。このようなテストは個人的な雰囲気の中で行い、その客が、演技者が絶対に知ることが出来ないはずの情報を当てたということを本当に信じてくれるようにする事が極めて大切です。その上、演技者が何か客個人の行動について考えるように頼むと客は自分の考えに集中しますので、演技者は「秘密の仕事」がやり易くなるという訳です。

(現象) 客を演技者の前に座らせて、演技者は客の人生の一日に普通に起こる出来事が どんなものかを感じてみたいと言います。もし夕方に演じているならその日の事を使えます が、そうでなければ昨日の事を思い出してもらいます。

客に1枚の紙を渡して昨日の夕食の一品を書いてもらいます。客が書いて紙を折っている間に演技者は別の紙を用意します。新しい紙を渡して「夕食」の紙片を受け取りますが、演技者はそれを右足の下に入れます。二枚目の紙には「昼食」に食べたものを一つ書いてもらいます。その紙を折ってもらい新しい3枚目の紙と交換して、今度は客の左足の下に入れます。三枚目の紙には「朝食」で食べた一品を書いてもらいます。それも折りたたんだら客の手に握りこんでもらいます。次に最後のお願いとして、今朝客が起きた時間を思い出せる範囲で書いてもらいます。客がそれを書いている間に、演技者は灰皿とマッチを用意します。

時間の書かれた紙片を目の前で燃やしますが、その煙の中から客の起床時間を読み取ります。演技者は次に客の額に触って、朝食の食べ物を当てます。それから昼食と夕食の食べ物を順番に当てて見せるのです。演技者は、「そしてこれらはあなたの一日の些細なことにすぎませんね。でも私はあえてあなたのもっと大事なことにまで踏み込んで探る気はありませんのでご安心ください」等と言ってテスト(演技)を終わります。

(準備)

一以下省略一

(手順) 一以下省略—

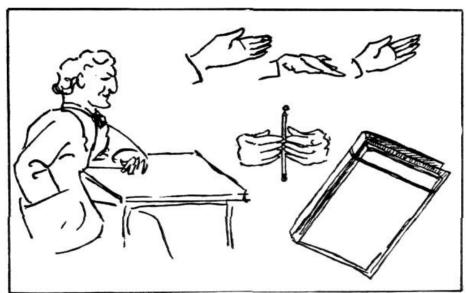
Germain の素晴らしいトリック

Karl Germain のエフェクトはあまり印刷物では見かけません。昔のマジックの達人であり、ショーマンであったこの人は、トリックはごく親しい者にのみ教えるか年季奉公をして学ぶものだと信じていたのです。ですからこうして皆さんに GERMAIN のエフェクトの正しいやり方を提供できることを誇りに思います。

(現象) 「あなたは霊魂の存在を信じますか?今日は、私はあなたのためにマジックをやる準備はしていないのですが、霊魂を呼び出して我々のために何かをさせることは出来るのです」

「あなたに誰か亡くなった有名人の名前を言って欲しいのです。世界中どこの人でも構いません。KIPLINGですか?結構です(*訳注:KIPLING はイギリスの作家、詩人*)」

「あなたは霊魂の存在を信じると言いましたね?ああ、はっきりしませんか。ただ私が初めてあなたを拝見した時、我々の間には共通性があると強く感じたのです。実は私は霊魂の存在を信じており、私とあなたの考えは全く同じはずなのですよ」



「さてこの煙草の巻紙を調べてください。すんだら丸めてテーブルに置いてください。またここに鉛筆がありますが、これからこれをある特別な持ち方で持ってもらいます。まず丸めた紙を取って鉛筆の芯の先に刺してください。そして鉛筆はあなたの指先に立てて持ってください」

「このようにする理由はかんたんです。霊魂の世界には物質的なものは何もありませんので、彼らがこちらの世界に来るときには彼らのために何か物質的なものを用意する必要があるのです。彼らはそれによって彼らの存在を示すのです」

「あなたは故人の名前を言いましたね?CUSTER.インディアンに殺された男 CUSTER 将軍・・・ああ、失礼、KIPLING でしたね。彼の「KIM」や「TOMMY ATKINS」の物語は忘れられません。さてそろそろあなたが持っている鉛筆のあたりにわずかな震えを感じるかもしれません。でもそれで驚かないでくださいーそうですー私には KIPLING 氏が私達を通り抜けていくように感じますーそしてここに、この紙に彼の存在を目に見える形で残していないか見てください!」

GERMAIN のセリフに合わせ動作をしていき、客が紙を拡げて見るとそこには KIPLING のサインがしてあるのです。GERMAIN はこの奇妙で強力なエフェクトを多くの人に実演し、

霊魂の存在を信じ込ませてきたのです。

(準備) このエフェクトの最大の秘密は、

一以下省略—

(手順)

一以下省略—

このエフェクトは大いに練習し、研究する価値があるものです。GERMAIN 氏の手にかかると、それは本当に素晴らしいものとなるのです。

タービル - ORVILLE MEYER

これは「Tervil」、すなわち予言を司る悪魔の名前の付いたトリックです。その現象は予言であり、現象と共にやり方を説明していきます。

3枚の紙片を使いますが、大きさは2.5×3.75インチ位です(*訳注:大きさについては各人の手の大きさに合わせて、この縦横比率を参考に調整してください*)。それらの紙を長い方で1回、違う向きで2回折ると、

演技者は、これから後で誰かが考えるであろうことの予言を書くと言います。 1 枚の紙を取り上げて3文字の予言を書きます。

予言は折りたたんでテーブルに投げ出し、「それが間違いなくこれから起こる事です」と言います。

2枚目の紙を客に渡して好きな色、1~99の好きな数字、世界の好きな都市の名前を書いてもらいます。

客に書いた紙

を折り目にしたがって折りたたんでもらったら、受け取ります。それをそのまま別な客に渡してサインをしてもらい、始めの客 (書き手) に返してもらいます。初めの客はそれを掲げて皆が見えるようにします。

一以下省略一

メンタル ハット・ピン - DR. JAKS

このペレット(小品)トリックにあるサトルティにより、あなたはうまい紙幣のすり替えが出来ます。婦人が使うコサージュピン(胸や肩の飾りピン)のような、装飾されたどんな長いピンでも使えますし、その場でそうしたピンを借りることで完全に即席の印象となります。

(現象) 演技者は小さな四角い紙を何枚か渡し、また婦人の一人からコサージュか帽子のピンを借ります。紙片を持っている客に1枚を選ばせて、そこに何か短い質問を書かせます。その紙を丸めて借りたピンに刺します。紙をそういう状態にしたままそのピンを、実験の終わりまで別の客に持っていてもらいます。

次に演技者は小さなノートを取り出して、質問の答えを自動書記によって得ようとするかのようになぐり書きをして見せます。しばしの後に演技者はそのなぐり書きの意味を解釈して客の質問に答えて見せるのです。ピンから紙片を取らせて拡げさせます。中に書いてある質問を読ませると、演技者の答えが正しい事が明らかとなるのです。

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略一



悪魔の仕掛け - MAGNUSON

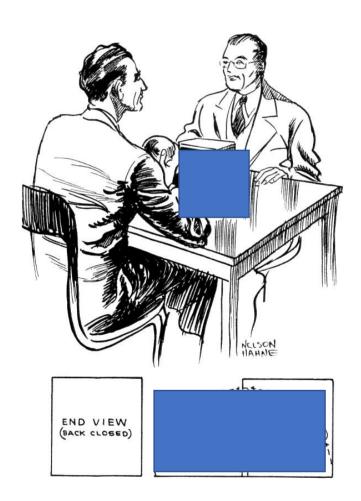
(現象) 客が霊媒の「りーディング」ルーム(演技する部屋)へと招かれます。霊媒は平らな表面のテーブルの後ろに座っています。真実を求める者(客)は反対側に座って最も大切な質問を、パッドや紙の束ではなくブランクの名刺に書きます。

演技者は小さな箱から水晶玉を取り出します。彼は多くの神秘を秘めた水晶玉を覗き込み、頭を振り、客に名刺を裏向きに空の箱の中に入れるように言います。箱は蓋を閉じて客の前に見えるように置いておきます。

ここで霊媒は、テーブルの引き出しを開けたり、その他妙な不必要な動作をすることなく、質問に答えていくのです。最後の質問に答えたら、演技者は箱の蓋を開けて中の名刺を取って驚いている客に返します。客はついに不思議な力を持った奇妙な男に出会えたことに満足して帰り、その後何週間も疑う者に名刺を見せて出来事を語りーそれは語るたびに大げさになっていくものですが一霊媒の協力者や後援者にならないまでも、その名声を高めることに一役買うことになるのです。

(**準備**) このエフェクトはとても実用的で、誰でも練習や研究をしないでも演じられます。秘密は

一以下省略一



(手順)

一以下省略一

OM ビレット・スイッチング・ボックス - OTIS MANNING

私はマジックには単純な外見の道具を使うのが良いと固く信じているので、折りたたんだ 紙片をスイッチするためのごく普通に見えるボックスを作るのに随分時間がかかりました。 いくつかを試作した後、この見破られない普通の外見のボックスが出来たのです。それはい ろいろな使い方でその価値を証明してきました。

一以下省略—



一以下省略一

(ANNEMNN のノート) 何年も前に私はフォースをするのに、当時あまりにも流行りすぎていた、また居間やクラブの雰囲気と合わないチェンジ・バッグやチェンジ・バスケットを使わない方法はないかと研究しました。その結果を発表出来るようなものは出来ませんでしたが、こうして Otis Manning 氏が自分で有効性を試した実用的な、真に検討する価値のある方法を提供してくれました。彼はボックスの作成法と使い方の説明を次のように終えています:「後は演技者と彼がどんなエフェクトをやりたいかにかかっている」。

問題は、せっかくのこのように自然な形の素晴らしい原理を、客の一つの選択のためだけにやたらと時間がかかるような演技に使うのはいかがなものか、ということです。もちろんその選択で素晴らしく効果的なトリックが成立するのであれば別ですが。

10~20人位の客の前でやる普通の演目であれば、通常こういうことは問題になりません。そもそも我々の知っているどんな演目も、多くの客が紙に書き、その個々の紙片を集めるのにかかる時間の長さを正当化できるようなものはめったにありません(したがってめったに行われません)。

また MANNING 氏は彼の説明の中で、このボックスを、名前を選ばせるのに使っていると述べているだけで、それ以上のことを語っていません。彼が選ばれた名前を何らかの驚くべきやり方で明らかにするのであろうことは想像に難くないですが、それでも結果がとても価値あるものでない限り、最後の場面のために途中で多くの時間を費やすことが実用的かどうかを考えさせられてしまうのです。

こういう悩みは、結局のところ、質問と答えをどう扱うかに関係してきます。言い換えると、このボックスを単一ではなく、複数のもののフォースに使ったらどうだろうということです。こうして考えを発展させて行くことで、読者の中には新たな可能性を開く人も出て来るかも知れません。例えば、以下は私が(この観点から)ボックスの利用を考えてみたエフェクトです。それを仮にこう呼んでおきます。(Otis Manning の OM)

偶然の霊

WOOLWORTH等の百貨店では、いろいろな色のパッド(小さいメモ用紙の束)を詰め合わせたものを売っています。仮に演技者が観客の一部に赤いパッドを配り、白いパッドや緑のパッド、黄色いパッドをそれぞれ別な場所の客に配ったとします。客にパッドの一番上の紙に質問を書いてもらい、それを破り取って折ってもらいます。パッドと鉛筆は次の客に回してもらいます。途中で客が入り混じってもかまいません一問題なのは(変わったことが始まりそうだという)演技の始めの印象なのです。

以上が行われている間、演技者は客を使わない短いトリックをいくつか見せます。次に紙片を集めるためにボックスを観客の間に回します。その間またいくつかのトリックを見せます。観客はいろいろな色の紙に書いて折ったものをボックスの中に入れます。

それはクライマックスのために行われますが、その間もプログラムの演目をストップすることはしません。さもないと客が書く時間と紙片を集める時間で演技がだれてしまうからです。演技者は始めに、後で行うテストのために質問を書いて欲しいのだ、と言っておいても良いでしょう。そしてボックスが最前列に帰ってきたら誰かによく振らせます。

演技者はいろいろな色の紙を使ったことを思い出させ、時間に限りがあるので全部に答えることは出来ないと言います。そこで客に各色から任意に紙片を一つずつ選んでもらうと言います。

演技者はボックスのリボンを解き、蓋を取ります。ボックスを前に持ってきた客に一つの 色を選ばせて演技者に手渡してもらいます。演技者は偶然により選ばれたそれを手のひらに 乗せて、答えを言うのです。客に紙片を開かせて、書いてある質問を、声を出して読んでもら います。(質問と答えは合っているという訳です)。

その客にまた別な色の紙片を選ばせますが、同じ結果が起こります。さらに他の二つの色の紙片についても同様です。四つの質問に答えることで、プログラムは終了となります。

このエフェクトは

一以下省略一

透明な秘密- OTIS MANNING

この、観客の目の前で情報をマインドリーダーに伝える巧妙な方法は、「The Phoenix Magazine」に掲載されたものです。これは長年にわたり MANNING 氏が、前述の彼の OM Billet Switching Box に関して行ってきたやり方で、恐らく読者が今までに出会った中で最も巧妙なものの一つでしょう。

ここでは演技者の助手が OM ボックスにたくさんの質問を集めてきたとします。助手はステージに戻り、観客全員に見えるようにして

ここで演技者はボウルの中の紙片に火をつけようとしますが、うまくいきません。そこで 助手を呼んでアルコールのビンを持って来させます。すぐ助手はそれを持って来て、演技者 はアルコールを紙片にかけて火を付けますと、盛大に燃え上がります。それから演技者はお もむろに観客が満足するまで「リーディング」を行って見せるのです。

彼が答える質問の内容を手に入れる方法は

のような効果をして、質問を読み取るのを楽にしてくれます。

多くの本当の、真に実践的なマインドリーディングの秘密と同様に、初めは読者はあまり 感銘を受けないかもしれませんが、私の言葉を信じてくださいー実際の演技ではこのエフェ クトは完璧です。



2. 自分の宣伝のためのエフェクト

(PUBLICITY EFFECTS)

宣伝用のマインドリーディング・エフェクト - ANNEMANN

新聞記者や新聞社向けの良い宣伝用エフェクトというのはなかなかありません。これはそうしたニーズを満たすだけでなく、何処でも何時でも出来る即席のテストとして好適です。

(現象) 演技者はたまたま手元にあった新聞紙から一部を破り取り、客にそこにある好きな言葉に鉛筆で丸を付けてもらいます。その紙片は折りたたまれ、客は自分の書いた言葉に心を集中してもらいます。紙片は小さな破片に破かれて、灰皿に入れられ、火を点けられます。破片が燃え尽きると同時に演技者は、客の選んだ言葉を正しく言い当てるのです!同一の紙とか、ダミーとか、スイッチは必要ありません。私はこの巧妙なやり方を数年前に違う形で発表しました。しかしながら、新聞紙を使うことで即席に出来て、それ故より効果的になりました。

(手順)

ニュースの予言 - ANNEMANN

宣伝効果を考える時、以下のテスト以上のものはなかなかありません。私も以下に説明す る诵りに行って満足すべき結果を得ています。

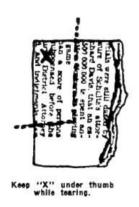
(現象) 独立系の候補が保守系の二人の候補と争っている選挙をやっている都市で、私 は地方新聞社に立ち寄り、誰が勝つか予言すると言います。編集者はすぐに食いついてきま すので、私は紙に予言を書き、二つ折りにして封筒の中に入れて封をします。編集者に表に サインをしてもらったら、新聞社の金庫に預かってもらいます。後で選挙の結果が出たら、 新聞社に行って封筒を出してもらい、全く変な動作なしに封を開けて、私の予言が正しかっ たことを確認するのです!

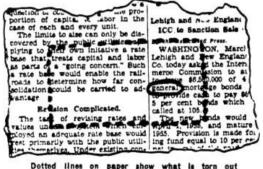
(準備) この驚異的なエフェクトに必要なものは、

一以下省略—

(手順)

一以下省略一





見知らぬ実験参加者 - ANNEMANN

このシークレットは発表するかどうかと迷いました。というのもこれは全く私のオリジナル のエフェクトで、報道関係を前に随分演じてきたものだからです。

(準備)

一以下省略—

(現象と手順) 電話帳を使ったマインドリーディングをやってみると言います。一つの 名前を選ぶ必要があるので、アルファベットのカードを用意したと言って、コインポケット に入っていたカードを取り出します。それらの文字がすべて異なっていることを見せたら混 ぜて、またコインポケットにしまいます。右手はポケット本体にある同一カードをかき混ぜ ます。1人の客にポケットに手を入れさせて1枚のカードを取らせます。

済んだら演技者はコインポケットのカードを取ってテーブルに置きます。これには 調べられても大丈夫です。

一以下省略一

この二重のテストの効果を想像してみてください! 私は1時間でもその効果の素晴らしさを話していられるくらいですが、やり方はすべて説明しました。その効果をちょっと考えてみれば、あなたもまた自慢して話したくなるでしょう。

宣伝に良いエフェクト - ANNEMANN

これは私の役に立つトリックのリストの中にある宣伝用のエフェクトです。数人の記者をインタビューのためにホテルに呼び、これから遠くの町にいる自分のパートナーと長距離電話を使って思考転移の実験をやって見せると言います。初めに記者達は 10,000 までの好きな数とか、混ぜた5文字、誰かの持っている鍵の本数、好きな色等これからテストの対象とするいろいろなものを挙げるように言われます。次に記者の一人に霊媒(パートナー)の名前とその電話番号を教えて、長距離電話をその番号にかけさせます。霊媒が電話に出たら、記者は今私とある実験をしていていろいろなものについてテストをするのだと説明します。霊媒はそのテストをするいろいろなものを感じ取れるような気がすると言って、記者たちの挙げた事柄を次々当てていき、記者全員が驚き満足することになるのです!

一以下省略一

電話にて - ANNEMANN

長年私は以下のエフェクトを新聞の編集者を集めた報道関係のショーやまたある時には個人の家で演技の後の即席のものとして自分の宣伝用に使ってきました。やり方は簡単ですが、客に対するその効果はとても大きいです。電話を使ったメンタルマジックと言うのは独特の興味を引き付けるものです。電話でカードの名を当てるというやり方はあちらこちらで演じられてもうそれほど珍しいものではなくなりましたが、私は電話を使うというやり方はするけれども、(電話の向こうのパートナーを使わない) ワンマン・テストのスタイルにしてみました。

(現象) 演技者は電話のそばに立って、これから面白い事をやってみようと思うと言います。その家のホストか誰かに実験を手伝ってもらいますが、この時間に電話で話が出来る友人を誰か思い浮かべて欲しいと頼みます。その客が誰かを決めたら、1枚の紙片にその名前を書かせて折りたたみ、電話機の下に入れます。ここで演技者は客から電話番号を聞き、そこにかけます。電話が通じたらすぐに演技者はどうやっても知るはずのない「客が思った人」の名前を言って電話口に呼んでくれるように頼むのです!その人が電話口に出たら、演技者は今〜氏の家にいてメンタルパワーのテストをやっているところである事、〜氏があなたのことを心に思ったので演技者が電話をした事を説明します。演技者はお邪魔でなかったことを願い、協力に感謝をして電話を切ります。電話機の下から紙片を取って客に返して終わります。10回のうち8回は、電話をかけた相手から一体これは何事かとこちらにコールバックがありますが、彼は電話で話した者が異常な力を持った人間であることを知るという訳です。きっと良い宣伝をしてくれます。

(手順と演技)

このエフェクトは単純なものと思われるかもしれませんが、一風変わった異常な現象なので見ていた客達に大変な効果を与えます。

電話による思考転移 - ANNEMANN

あなたは道具箱の中に昔の「カードを取り出すための**ポケットインデックス**」を持っていませんか?もし持っているなら報道陣向けの、あるいは個人の居間で行う驚くべきエフェクトが行えます。

インデックスに、

一以下省略一

編集者等に帽子から紙片を取り出して拡げ、電話の相手に予言の内容を呼んで聞かせてもらいます。相手の驚きを想像してみてください!

人々に彼らの友人、皆あなたの知らない人達に電話をさせることがこのエフェクトを完璧なものにしているのです。

進歩したインプレッション・エフェクト - ANNEMANN

封をされた内容を当てるテストはいろいろありましたが、これは現象において大いに異なり、客にとっては目新しいものです。

(現象) 何時でも1枚の封筒と紙しか使わないこのエフェクトは、神秘力と自動書記を組み合わせたものとして行われます。客に1枚の封筒と紙を渡しますが、このエフェクトでは立っている客を使います。客は何か彼自身に関する質問を紙に書いて何回か折ってから封筒の中に入れて封をします。霊媒は客からその封筒と鉛筆を受け取り、封筒をなぜたり、宙を眺めうめいて、口に泡をためて超能力を使います。霊媒は客にもう一度封筒を持ってそれを額にあてて、中に書いてある事を思って欲しいと言います。すぐ霊媒は封筒をつかみ取り、封筒の表に封筒から受けた印象をなぐり書きします。それは封筒の中の質問に対する答えであり、封筒は依然封をされたままなのです。

(準備と手順)

一以下省略—

封筒や紙は何時でも何処でも持っていけるので、宣伝用のエフェクトとしては良いエフェクトです。

洒落た新聞記事

以下の図にある記事は、New York Times の一般掲示板に実際に現れたもので、しばしば良いエフェクトとして本に書かれたりはするけれども、あまり実際に使われることはありませ

んでした。

Personals

W. B. Rasch, President American Gas Products, will take the 7 of clubs tonight.

Kenneth Chamberlain.

(訳注:図の掲示板には「アメリカ・ガスの社長であるW.H.REACH は今夜**クラブの7**を選ぶでしょう。 Kenneth Chemberlain」と書かれています)

誰かが実際にこれを使ったということで、後に続くマジシャンが出て来ることでしょう。いろいろなヴァリエーションが可能であり、宣伝効果はとても強力です。

<u>故人の飛行</u> - TOM SELLERS

報道用あるいは宣伝用のものとしてはとても効果的な、普通ではないトリックです。 準備は簡単で、使うものも最小限で素早く行うことが出来ます。

(現象) 客に7枚のブランクカードを渡して、その1枚に誰か故人の名前を書いてもらいます。客はその7枚のカードをシャフルしてから封筒に入れて封をして、イニシャルを書いてもらいます。そうしたければ、封筒はポケットに入れてしまっても良いのです。

別の7枚のブランクカードを取り出し、調べてもらったら封筒に入れて封をして同じように イニシャルを書いてもらい、持っていてもらいます。ここで「故人の飛行」が行われ、故人の 名前を書いたカードが一つの封筒からもう一つの封筒へと移動するのです。

最初の封筒を開けてみると、6枚のカードしかなく、それらはブランクカードです。2番目の封筒を開けてみると中には8枚のカードがあり、そのうちの1枚は故人の名前の書かれたカードなのです。

(必要なもの)

一以下省略一

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略—

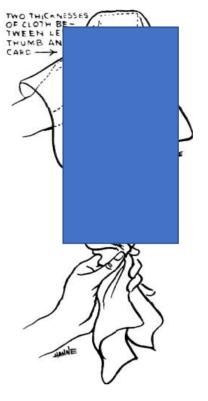
演技者に関する限りもうやることはなく、後は雰囲気を盛り上げて故人のカードの移動を明らかにして見せれば良い事になります。最初の封筒が開けられると6枚のブランクカードだけが入っており、2番目の封筒を開けると8枚のカードが入っていて、そのうちの1枚は

即席の透視 - J. G. THOMPSON, JR

(現象と手順) 客から名刺を1枚もらい、その裏に質問とか、詩の一節とか故人の名前とかを書いてもらいます。彼から書いた面を下にして、

一以下省略一

私はこれを完璧な広報用のエフェクトだと思っており、名刺に簡単な絵やスケッチを書かせ、それを再現して見せることも出来ます。即席のエフェクトとしてはかなりのものです。あなた自身の名刺を使い客に残すことで、良い宣伝効果が得られます。



巧妙な宣伝用トリック - NAT

SCHFR7FR

どんなトリックでも衣替えさせて、変化させて全く新しいエフェクトを作ることが可能です。この場合はカードの代わりに封筒を使います。簡単ですが、見飽きたカードを使わずに、 封筒を使うことでこのエフェクトを珍しいものとしています。

配達されてきれいに開けられた、便箋用の封筒を使います。7,8枚で十分でしょうが、それらは皆異なる都市の異なる人に宛てたものとします。それらは国中の友達に頼めば簡単に集められるでしょう。

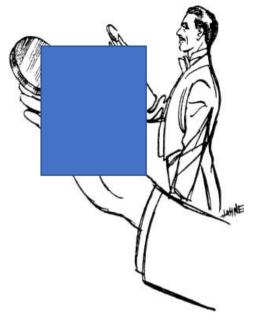
それらをいつも持ち歩いてください、そうすれば何時でも出来ます。それらを取り出して、客に投げ渡して見てもらいます。次に紙に何かを書き、折りたたんで誰かに持っていてもらいます。封筒を集めて束にしてファンに拡げ、1枚を選ばせます。その表の宛先の住所を見させると、演技者が書いておいた予言に一致しているのです!単純そのものですが、効果はあります。

このエフェ

テレビジョン・コンパクト - DR. JAKS

密閉した容器の中のメッセージを読み取ることは透視の演技でも印象的なものです。この ヨーロッパ大陸から来た即席の方法はあなたのショーの幕合やまた宣伝用の出し物としてと ても実用的なものです。

(現象) これはダイレクトな効果を持つ客 にも判り易い、本当に騙されるものです。演技 者はポケットより名刺入れを取り出して、中 から1枚の名刺を取り半分に破きます。ここ で一人の女性客に彼女のコンパクトを借りま す。その婦人に名刺の半分を渡して一つの言 葉か名前を書いてもらい、それを彼女のコン パクトのケースの中に入れて蓋を閉めてもら います。このケースを演技者は後ろ手で受け 取ります。演技者はほとんど即座に、書かれた 言葉の2番目の文字は、例えば「「O」、「OR」 や「e」のような丸い感じの文字だと言います。 それからはその場にふさわしいショーマンシ ップで言葉全体を読み取り、コンパクトを返 して演技者が正しい事を確認してもらいま व,



(手順)

一以下省略一

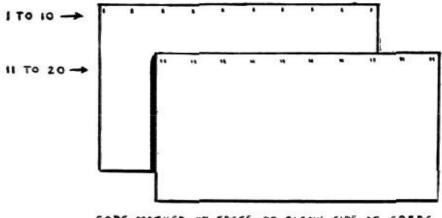
筆跡鑑定術 - L. VOSBURGH LYONS

筆跡はある人を他の人から区別するものとも、そうでないとも言われます。それは議論の 多い問題であり、そこに目端の利く演技者がうまくそのことを利用する道があるのです。

(現象) 演技者は、自分は「筆跡鑑定術」を勉強しており、人々の性格をその筆跡から判断するテストをやってみたいと言います。演技者は10~20枚の名刺を配り、受け取った人は演技者が部屋を出ている間に、そこに短い文章を書いて欲しいと頼みます。これらの名刺は、手伝ってくれる客によって帽子の中に集められて混ぜられます。演技者は部屋に戻ってきたら、帽子からランダムに1枚の名刺を取りしばらくそれを眺めてから、観客の顔を見渡してその名刺を書いた客を見出して名刺を返すのです。演技者は残りの名刺でも同じことを続けますが、一つも間違えないので観客は驚きます。

(準備)

一以下省略一



CODE MARKED ON EDGES OF BLANK SIDE OF CARDS

この方法は私が実際の演技の中で試した結果としては、最も厳しい条件の中で正しい力 ードを見つけることが出来るベストの方法です。

(手順)

一以下省略—

客の書く作業とそれを集める作業の間は、演技者は部屋を出ています。

演技者は部屋に戻ったら帽子を受け取り、中から1枚の名刺を取り出します。その名刺を しばらくの間眺め検討してから、観客の方を注意深く見渡します。そして一人の客の所に行 って名刺を手渡しますと、間違いなくその人の書いたものなのです!

早いペースで演技を続けます。名刺が次々に正しい書き手に戻されていきますが、この間 演技者は次第に興奮していくような演技をしても良いでしょう。

(編集者注:同じようなエフェクトで、カードの代わりに折りたたんだ紙片を使ったやり方 が、Oscar Weigle の「Alias Divination」というマジックで、彼の優れた本である「You'd Be Surprised」に載っています。Ted Annemann はそれを近代のメンタリズムにおけ る最も素晴らしい独自なエフェクトの一つであると考えています)。



3. 生 か 死 か

(Dead or Alive)

墓石の向こうから - ANNEMANN

これは私のオリジナルのエフェクトで、何年かの間私のノートに眠っていたものです。

必要なものは最低35枚のブランクカードで、演技者はそれを一人の客に渡して1枚だけ選び、残りを返してもらいます。その客に既に故人となった親族や友人のことをしばし思ってもらいます。その姓名をカードに書いて、その面を下にして持ってもらいます。そのカードをブランクカードのパケットの中に返してもらったら、別の客にシャフルさせます。演技者がそのパケットのトップから1枚ずつカードを出していくので、先ほどの客に書いた名前を1文字ずつスペルして行って欲しいと頼みます。名前の最後の文字に来たら、そのカードを演技者は持ちます。客に名前をもう一度言わせてからカードを開けると、そこにはその名前が書かれているのです。

以上の事をあなたが変わった効果的なものだと感じないとしたら、今まで私は私の客に騙されていたことになります(*訳注:皆驚きました、ということです*) 分析すればこれはカードのスペリングトリックにほかなりません。ある人は扱い易いので、ブランク・プレイングカードを使いたがりますが、このタイプのカードはすぐにカードトリックを連想させるので、私は賛成できません。なお、私の安全で確実なこの方法には、最後の終わり方で後述のように二つのヴァリエーションがあります。

一以下省略—

二枚の紙と客 - ANNEMANN

これは実質的に即席のメンタルエフェクトですが、本当のマインドリーディングのように 見えるものです。ただ、必要なものを手にして手順を追ってみることをお勧めします。そう すればやり方を苦労せずに理解できるでしょう。

(現象) 演技者は一人の客に故人の名前を書かせ、もう1枚の紙に故人にゆかりのある日付を書かせます。演技者はブランクの紙に何かを書きますが、後でそれが客の書いた日付だと判ります。次に個人の名を書いた紙を演技者は額にあててから、故人の名前を1文字ずつ当てて見せます。

(準備)

一以下省略—

(手順)

一以下省略一

年号の紙片を預けた客に、声に出して書いてある事を読んでもらいます。次に演技者が書いた紙片を預けた客に書いてある年号を読んでもらうと、両者は一致しています。

ここで演技者は故人の名前についてはもっと速いやり方をしてみると言って、客にポケットから出してもらった紙片を額にあてます。そしてゆっくりと演技者は故人の名前のスペルを1文字ずつ言ってみせるのです。

一以下省略一

生者の中の死者 - ANNEMANN

(現象) メンタリストは客に4枚の紙を配り、3枚に生きている人の名前を書き、1枚に 故人の名前を書いてもらいます。紙を、名前を中にして四つに折ってもらいます。メンタリストは1枚ずつ紙片を受け取り、破いて灰皿に入れていきます。その度に火のついたマッチで紙片を燃やして行きます。3番目の紙片を燃やしている時、メンタリストは突然「これが 故人の名前の紙片です、今燃えているこの紙片が!」と言います。そして故人の名前を明らかにします。4番目の生きている人の紙片はテーブルに残っています。

(手順)

- 一以下省略—
- 一度試してみれば、これが効果的な優れた即席のトリックであることが分かるでしょう。

死者か生者か - ANNEMANN

これは効果的な「LIVING AND DEAD」テストのクリーン且つ簡単な方法です。演技の終わりにはすべての使用したものは、何も仕掛けがないので置いていけるのです。

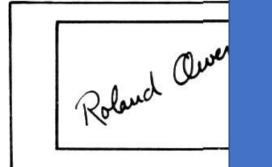
(現象) 5,6枚のブランクカードと1枚の封筒を用意します。4人の客に生者の名前を書いてもらい、5番目の客に故人の名前を書いてもらいます。カードは客によって集められ、混ぜられます。書いた面を下にしてカードを受け取り、少し混ぜたら封筒に入れます。メンタリストは封筒を額にあてて、ゆっくりと且つ正確に故人の名前を当てて見せるのです!メンタリストは封筒を開けて中からカードを取り出し、書いた面を下にして拡げます。そのカードの上で手を波のように動かし、故人のカードを正しく選び出して書き手に渡すのです。私はこれをクロースアップでやる時の、特に報道関係者に対してやる時のとても実用的な方法であると思っています。

(準備)

一以下省略—

(手順)

一以下省略一



クリーンな演技であり、歓迎すべき手順です。とにかく何度か試してみてください。

秘密 -DUNNINGER

このエフェクトはいろいろな名前で販売され、多くの人にクレジットが与えられてきましたが、約25年ほど前に私が最初にやったようなプレゼンテーションを発表した人はいませんでした。以下がその現象です。

横向きに持った3×2,5インチ(駅注:7.5×6.4 センヂ)の大きさの1枚の紙にメンタリストは3本の短い線を書きます。この紙を客に渡して、短い質問やもっと良いのは、今は天国にいる故人の名前を書いてもらいます。

紙は四つ折りにされてメンタリストに戻されます。メンタリストは紙を破いて客に渡し、客の前にある水の入ったゴブレットの中に入れてもらいます。メンタリストと客は共に水に浮いた紙片をじっと見つめます。紙片は突然燃え上がり、消えてしまいます。メンタリストはゴブレットを取り上げて見つめると、密かに書かれた質問や個人の名前を明らかにして見せるのです。

(準備と手順)

一以下省略—

水を覗き込むことでメンタリストは紙片に書かれた名前を読むことが出来ます。しかもガラスが拡大鏡の働きをしてくれます。こうしてメンタリストは、客が心を集中している名前を開示して見せるのです。

Dr. Daley の死の占い

(現象) 客をメンタリストの反対側に座らせて、不思議な力を持っていることを示すのです。5,6枚の2×3インチ(訳注:5×7.5センチ)の大きさのやや厚手のティッシュペーパーを客の前に置きます。1枚を取って、誰か生きている人の名前を書いてもらいます。書いたら四つ折りにしてテーブルに戻し、また別な紙を取らせます。今度は既に故人の親戚か友人の名前を書いてもらいます。またその紙を四つ折りにしたらメンタリストはそれを受け取り、同時にもう1枚の紙を渡します。それにはまた生きている人の名前を書かせます。残りの紙にはすべて生者の名前を書かせ、四つ折りにさせてテーブルに置いていきます。次にメンタリストは何気なく持った煙草の火を折られた紙片に順番に当てていきますが、ある紙片が突然燃え上がり消えてしまいます。客に残りの紙片を見て死者の名前を探してもらいますが、ありません!クライマックスとしてメンタリストは故人の名前を当てて見せるのです。

(やり方)

一以下省略一

幽霊の手 - HENRY HARDIN

これは昔の巧妙なマジックの素晴らしいクリエーターの頭脳から生み出された傑作です。 正確に言うと、このエフェクトは1907年に Mr. HARDIN により広告され販売されたもの ですが、今日でもこれは複雑でない本当のマジックだと思っています。その効果は本当に驚 くべきもので、例外的な価値のあるものです。

これは を使う「生者と 死者」のテストです。しかし HARDIN の強みは、そのプレゼンテーションなのです。以下は オリジナルの解説です:

ノートから1枚の紙を破り取る

客にその紙を取って半分に破っ

てもらいます。 さらに客にその半分の紙を横にして5枚の紙片に破ってもらいます。

メンタリストはこれらの紙を無造作に集めてそろえ、客に渡し

ます。

ただし、 客に最初の紙に誰か生きている人の名前を書いてもらい、四つに折ってテーブルに置いてもらいます。客に残りの紙でも同じことをやってもらいますが、最後の紙になった時は友人だった故人の名前を書いてもらいます。次に客に紙片をよく混ぜてもらい、帽子二つと2枚のハンカチーフを用意させます。

帽子はテーブルに置き、紙片を堂々と一つずつ取り上げて一つの帽子に入れていきます。

ここでメンタリストは、故人の霊が自

分の名前を書いた紙片を取り出して空の帽子の中に入れるだろうと言います。客に帽子を調べさせると、その紙片が空であったはずの帽子の中にあるのです。このエフェクトは動作もハッキリしており、やり方もシンプルで改良する余地はありません。読者の何人がこの幽霊の手を借りた帽子から帽子への移動というエフェクトを知っていたでしょうか?

死者 - ORVILLE MEYER

「生者と死者のテスト」は、その方法よりもエフェクトの与えるインパクトの方に集中して考えるべきです。このエフェクトは、プレゼンテーションのアイデアは Eddie Clever のものですが、ハンドリング(取扱い方)と封筒とカードに代えて紙片を使うようにしたのは私のアイデアです。このやり方だと、事前準備なしに借りた紙から紙片を作って行うことが出来ます。

一以下省略一

3枚目の紙片を取り出す時に故人の紙片を、帽子の中に置いてきます。取り出した生者の紙片で同じ手順を繰り返します。この時までには観客もメンタリストが紙片を取り扱うやり方に慣れていますし、1回目と3回目の時は実際に手には余計なものは持っていないのです。4回目の時に故人の紙片を取り出して、大芝居をすることになります。それは故人の紙片だと言って、書き手に渡します。そして不思議な且つ強烈なクライマックスとして故人の名前を1文字ずつ当てていくのです!

Hades が呼んでいる

(訳注:HADFS はギリシャ神話の死の国の支配者)

「生者と死者のテスト」をする人のためのアイデアを一つ挙げておきます。厚手のティッシュペーパーを使います。5枚の紙に4枚は生者を、1枚の紙に故人の名前を書かせます。それを混ぜさせたら、マッチを用意させます。1枚ずつ紙片を炎にかざしていくと、最初の紙片は閃光と共に消え去ります。2枚目も同様です。3枚目には何も起こりません。4枚目、5枚目は燃えて煙となって消えます。客に無傷の紙片を開けさせると故人の名前が書いてあるのです!

一以下省略一

夜盲症、鳥目- PAUL CURRY

これは悪夢的効果を持つもので、常識の世界を超えたエフェクトです。使うものは常に客の所にあり、メンタリストは一度も客に近づかないというのは、我々の知る限り唯一のものです。

(現象) パッド (ノート)、ペン、封筒を客の前に置きます。誰かメンタリストの知らない故人の名前を思ってもらいます。メンタリストは部屋のコーナーに行き、別な客が電気を消します。最初の客はそういう状況の中でパッドに心に思った人の名前を書いてもらいます。書いた紙をパッドから破り取り丸めて封筒の中に入れて、額に当ててもらいます。メンタリストは一度も部屋のコーナーから離れなかったのに、しばらく心を集中した後に問題の名前を言ってみせるのです!

(必要なもの)

一以下省略一

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略一

最後に、古くから言われていることでもありますが、その方法を見て効果を取り違えないでください(素晴らしい効果です)。とにかく1度か2度やってみてください!

一人の幽体 - LYONS-ELLIOTT

(現象) これは「THE QUICK AND THE DEAD」の変わったやり方です。観客に紙を配り、誰か生者の名前を書くように頼みます。ただし、一人の客だけは親戚か友人で既に故人となり天国にいる人の名前を書いてもらいます。

メンタリストはピッチャーを取り上げ、ゴブレットに水を注ぎます。一人の客に紙片を集めさせ、メンタリストに渡す前に良く混ざっているかどうかをチェックしてもらいます。メンタリストはそれを一つずつゴブレットに落として行きますが、その間 LONGFELLOW の詩を聞こえるようにつぶやきます。

(訳注:詩はEDENHALL という人物の幸せを願ったもので、中にゴブレットも出て来ます)

最後の紙片を落とし入れたらゴブレットを取り上げて、紙片を集めた客に中に浮いている 紙をまとめて取り出してくれるように頼みます。メンタリストはゴブレットを高く掲げて持 ち故人の名前を書いた客の前に立って、詩の最後の部分を言います。

「水晶のドリンキング・グラスは高く輝く。 人々は、それは、EDENHALL の幸せのようだと言う」

その客に、1枚の紙片がゴブレットの底に沈んでいることに注目してもらいます。ピッチャーに水を空けて紙片を客に取らせて、中に書いてある事を声を出して読んでもらうと、それは故人の名前なのです。

(準備)

一以下省略—

(手順) (現象)で述べたように行って下さい。



4. ブックテスト

(Book Test)

行間の謎 - ANNEMANN

ブックテストは、4A トリックと同じように人気があり、いつも誰かがその改良を研究しているように思えます。もちろんやり方は人により異なります。頼りないだらだらした、そして最後の単語にたどり着くまでもって回ったやり方をすることでいかにもインチキ臭く見える方法を盲信している人達を私は見てきました。しかしながら、テストのいろいろな方法を使い知っておくことは、前にやった手順のやり方を誰にも追跡されることなく、後でまたテストを繰り返すことが出来るという点では良い事です。

この特別なやり方では、カードを(密かに)追加すること等を排除するように努めたので数理的なものに見えるかもしれません。しばしば人々はあなたがやりたいことを理解しないで違うように採ったりするものです。

さらに心理的に良い点は、客に必要以上のカードを選ばせ、その中から絵札を除くというフェアに見える選択の仕方をさせることです。最後に、客があなたと一言も言葉を交わさないという事実が本当に観客に大きい感銘を与えます。

(演技) メンタリストはデックをシャフルしカットを行います。デックを本と共にテーブルに置き、テーブルから離れます。メンタリストが後ろ向きになっている間に、客にデックをカットしてもらいます。「もう一回カットしてくれますか?」とか「もう一回」等と言います。「ではそのデックを持って、トップから1枚ずつ3枚のカードを表向きでテーブルに左から右へと配ってください。そのカードが本のページと単語を示すのです。ところで、その3枚の中に絵札はありますか?」と言います。

もし客が「はい」と言ったら「絵札はややこしいのでやめておきましょう。その3枚をどけて同じように新しく3枚のカードを配ってくれませんか?今度は、絵札はありますか?」と聞きます。客が「いいえ」と言ったとします。

メンタリストは続けます。「最初の2枚のカードを見てください。もしそれが6と7なら本の67ページを見て下さい。もし5と2なら52ページです」

「見ましたか?では最後の3枚目のカードを見てください。そしてそのページの一番上の行の端から数えていき、そのカードの数字だけ数えたらそこの単語を見て欲しいのです。もしカードが3ならば3番目の単語です。もしカードが8なら8番目の単語です」と言います。

「テーブルのカードを伏せて、私に判らないようにしてください。また指で選ばれた単語を押さえていてください。指をその単語の上に置きましたか? 結構です!では指を当てたままその単語を強く見つめて心を集中してください」と言います。メンタリストは向き直って、その単語を当てて見せるのです。

(やり方)

一以下省略一

ヨガのブックテスト - ANNEMANN

これは、家庭やその他の場所であたかも即席であるかのように出来る私のお気に入りのプレゼンテーションのやり方です。夕方にでも出かける時に、客の持っている本を町で見つける機会は十分ありますので、その本を手に入れて密かにテストの準備をします。準備は短時間で出来ます。

(現象) メンタリストは3冊の本を取り出し、客にデックを借ります。1人の客に手伝ってもらい、自由に本を1冊選んでもらいます。次に客にデックをシャフルさせカットさせたら、デックの半分と本を持って部屋のコーナーに行ってもらいます。その客に、持っているデックの半分のトップから3枚のカードを見させて、そのうち好きな2枚のカードの数字により本のページを決めて開き、残りのカードの数字だけそのページの一番上の行の単語を数えていき一つの単語を決めてもらいます。その特別な単語に指を当てて心を集中してもらいます。メンタリストはその単語を当ててしまうのです。

(準備と手順) これはその手順において通常とは異なるものです。カードにより本のページと単語を決める私のオリジナルの方法は、きわめて効果的で煙に巻くものとなっています。

一以下省略一

このテストで私が自慢したい本当の点は、3枚のカードから選ぶページと単語の数の取り扱い方です。そのやり方は観客から見れば限りなくフェアなものです。しかしながら、観客にはフェアに見え、あなたには複雑に思えるかもしれませんが、

一以下省略一

こうしてほとんどの場合に初めでその単語を当てることが出来るのです。

完璧なブックテスト - ANNEMANN

この「完璧なブックテスト」は何年か前に2.5ドルで販売されたものです。

(現象) 3冊の本のうち1冊を客に選んでもらいます。霊媒は目隠しをして後ろ向きに座っています。客は本の好きなページを開いて、一番上の行に指を滑らせて好きな単語でストップします。周りの人にも見てもらったら本を閉じて、他の2冊の間に挟みます。それを別な客に霊媒の所に持って行ってもらいます。霊媒は1冊を左に、もう1冊を右に投げ捨てます。残った1冊のページを弾いてから客の単語を言い当てるのです。

一以下省略一

Tituba の気まぐれ - ANNEMANN

(TITUBA はセーレムの最初の魔女)

このエフェクトは面白く、また変わったものです。3冊の本か雑誌のうち1冊が選ばれます。メンタリストは3つの封筒の束を見せますが、大きさが異なっており、中に順番に入れることが出来るようになっています。一番小さな封筒の中から1枚選ばせて、その中にブランクの紙を入れて封をします。その封筒を次の大きさの封筒に入れて客にフラップの所にサインをしてもらいます。これをまた一番大きな封筒に入れて封をします。

メンタリストは封筒を手に持って何人かの客から数字を聞いて回り、それを封筒に1列に書き留めていきます。数字の下に線を引いたら、先ほど封筒にサインをした客に数字の合計を出させ、声に出して言ってもらいます。仮に54とします。

メンタリストは雑誌を持った客に54ページを開けてくれるように頼みますが、そのページは破り取られており、代わりにブランクの紙が滑り落ちます。メンタリストは大いに慌てて次のように説明します:

「TITUBA は彼女の魔術的なやり方で遊ぶのが好きなのです。TITUBA というのは西インド諸島から米国に買われて来た奴隷で、1692年から VOODOO の力を借りて魔術を始めたと言われています。いつもは、私は本や雑誌の選ばれたページの単語を決めてもらい、信じないかもしれませんが TITUBA が封筒の中の紙にその単語を書くのです。彼女自身はその単語の意味は解らないのです。と言うのは、SAMUEL PARRIS の子供が彼女に読み書きを教えようとした頃に彼女は火あぶりの刑になったからです。(訳注:SAMUEL Parris はマサチューセッツ州セーレムの清教徒の執政官で、魔女裁判を行いました)。彼女はその単語の形をまねて書きますが、私が彼女の存在を知ってからの約5年ほどでだいぶ上達しました。しかし彼女が我慢できなかったり狂ったようになったり、あるいはふざけたい時はそのページ全体を破ってしまうのです。本は彼女にとっては、火を燃やすための物以外の何物でもないのです。申し訳ありませんが、今日はうまくいきませんでした。後は彼女がやりたいようにして終わるだけです」

封筒を持った客は最初の封筒を開けて2番目の封筒のフラップにあるサインを確認します。この2番目の封筒が表向きにされるとそこにはクレヨンで大きく54という数字が書かれており、さらにその下には TITUBA という名前が子供っぽく書かれているのです。「ご覧になりましたか・・・(この実験では)何が起こるか判らないのです。おそらく彼女はアルファベットは十分知っているので、今度は彼女に算数を教えろと言っているのかもしれません」と言います。最後の封筒を取り出して封を開けてみると、中には破られてなくなっていたページが入っているのです。メンタリストは顔をしかめて「このページで単語が選ばれていれば、今頃は TITUBA が封筒の中にそれを書いておいてくれたでしょうに・・・」と言って終わります。

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略—

ダイスと本 - ANNEMANN

(訳注:これには1927年に発表されたダイスのトリックに使われる特殊なダイスが必要です。各面に3桁の数字がありこれを5個セットで振ると、出た目の合計が即座に判る仕組みになっています。残念ながらこの本ではダイスについての説明がないので、これを演じることが出来ません。ただ、このダイスのトリックは今でも購入することはできますので、参考のために要約しておきます)

ほとんどの読者は Heath's Deciphering Dice に使われる5個のダイスのセットをお持ちでしょう。私はこれを長い間使っているうちに、そのダイスがブックテストに適していることを発見しました。

(現象) 一つの面に3桁の数字が書かれたダイスを5個取り出し、あるマネーゲームに使われるものだと言います。客にダイスを振らせたら1列に並べます。メンタリストは後ろ向きになり、客に出た数を合計させます。何桁の数字になったかと聞きますと客は「4桁」と言います。本を1冊客に渡して、4桁の最初の二つの数字で表されるページを開けてもらいます。残りのダイスの数を使ってそのページの一つの単語を決めます。メンタリストは紙に何かを書いて丸めて別な客に持たせます。客にその単語を言わせて、もう1人の客に紙の内容を読ませると的中しているのです。

(準備と手順)

一以下省略—

誰かの家で百科事典のように大きなページ数の本がある場合には、合計数をそのままページ数として使い、4桁の数を合計した数字の所の単語を覚えさせることも出来ます。

一以下省略一

そのページの単語 - ANNEMANN

私はこのトリックに使われる面白い原理を何回も即席の本あるいは雑誌のテストに使っています。本にわずかな時間触れるだけで、またカードをセットするだけでどこにもないようなクリーンなテストが行えます。

(現象) 2人の客に前に出てもらいます。1人の客には本を渡し、もう1人の客にはテーブルにスプレッドしたカードの中から4枚のカードを選んでもらいます。4枚のうち2枚のカードを本を持っている客に渡し、残りは自分で持っています。本を持っている客はカードを合計してそのページを開けます。もう1人の客のカードを合計してその数だけ数えて単語を決めます。メンタリストは、このページと単語の選択が行われている間はテーブルから離れていますが、単語が決められると、それを当てて見せるのです。

(準備)

一以下省略—

(手順)

一以下省略一

修道士の謎 - JACK VOSBURGH

(現象) 英語の単語を一つ選んで欲しいのだが、メンタリストの心や話すことが客の選択に影響を与えることがないようにカードと本を使って偶然によって選びたいのだ、と説明します。客の心を読むという不可能なことを達成するためには、メンタリストの心のビジョンに最初に浮かんだことを書き留めておく必要があるのだとも言います。

2枚の黒板を示し、1枚の黒板に何かを書いて行きます。もう1枚の黒板をメンタリストが書いた事の上にかぶせて、2枚の黒板を見える所に置きます。

手伝いの客に本とカードを渡して、メンタリストは後ろ向きになります。デックを1,2回カットしたら二つの山に分けてもらいます。次にそれぞれの山のトップカードとボトムカードを取ってもらい、混ぜてもらいます。

その4枚のカードを手に持って、その数字を合計してもらい本を開けるページ数とします。 客が済んだと言ったら、持ったカードは残りのカードに戻し忘れてもらいます。向き直りな がらページ数を構成する数字を合計してもらい、そのページの上からその合計数まで数えて そこの単語を見てもらいます。

その単語を観客全員に知らせてから、メンタリストは2枚の黒板を取って書いてあることを見せて、彼が多くの単語の中から特定の単語を予知することに成功したことを明らかにするのです。

(準備)

一以下省略—

(手順)

一以下省略一

(ANNEMANN のノート: 私自身は 原理は長く使っていませんでしたが、 Vosburgh 氏はブックテストへの応用に新しい道を開きました。いろいろ選ばれる可能性がありそうな中で、 を可能にしており、私の知る限り初めてフォースらしいフォースなしに事前に単語の予知をすることが出来るようになったのです)。

二重の広告のテスト - ANNEMANN

新聞広告を使ったテストにおいては、観客から見ると広告の内容を当てるやり方は(同じ演技の中では)皆同じに見えるものです。ここでは私は繰り返し当てるやり方に変化を付けるように考えました。それは同時にメンタリストにとって演技をとても簡単なものにしているのです。

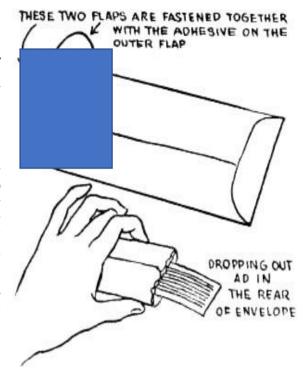
(現象) 地方新聞から求人広告か賃貸広告のページを持ってきます。広告欄の1行を切り抜いて、そこから6,7人の客に好きな広告を切って取らせます。これの実際的なやり方は、皿の上に広告欄を(広告ごとに)バラバラに切り離して入れて客達に選ばせるというやり方です。それぞれの客は封筒を渡されてその中に選んだ広告を入れて封をするように言われます。ただ、メンタリストはこれから透視の実験をやるので客からの雑念が頭に入って来ないように、広告の中身を見ないようにして封筒に入れるように言います。封筒は封をされて混ぜられたらメンタリストに渡されます。ここでライトが消され、一人の客に封筒を混ぜて好きな1枚を取ったら残りはテーブルに置いてもらいます。ライトが再び点灯されたら、メンタリストは封筒をこのようにして選ぶことでメンタリストがどの広告あるいは封筒がど

こにあるかを追跡することは出来ないはずだと説明します。

メンタリストは意識を集中し、少し 迷ってから客が持っている広告の内 容を当てるのです。広告を1言1句言 って見せることはあまり勧めません。 封筒を開けさせて中の広告をチェックしてもらいます。またテストを 返しますが、今度はライトをつけたま まにしておきます。もう一人の客にしておきます。 もう一人の客になる 対してもらいます。 が、今度はライトをの客にしておきます。 もう一人の客にしておきます。 りと客の前に立ち、ゆっくりと客の広告 の内容を当てて見せます。 対筒を選ばせます。 とりと客の広告 の内容を当ててもらい、 しいことを確認してもらいます!

(準備) すべての選択がフリーチョイスであるという条件を満たす広告のテストは他にはありません。

一以下省略一



(手順)

一以下省略—

似た演技の反復者 - ORVILLE MEYER

これは2人の異なる客が選んだ単語をメンタリストが当てる**雑誌のテスト**です。繰り返すことで興味を掻き立て、最初のクライマックスを超えて2番目の開示をより不可思議なものにするのです。

(現象) メンタリストは3種類の雑誌を見せて、客に1冊を選ばせます。もう一人の客にもう1冊を選ばせたら、メンタリストはこれからやるテストのためにページを一つフェアに決めたいのだと言います。小さなパッドを持って客席に降りて行き、観客にいろいろな数字を耳にささやかせます。それらの数字はパッドに書いて、雑誌を持っている一人の客に渡します。客にパッドに1列に書かれた数字を合計させて、その合計数の所のページを開けてもらいます。そして彼の意志でそのページの単語を一つ選んでもらいます。メンタリストは黒板を取り上げていろいろな文字を書き始めますが、それらを組み合わせると、なんと客が選んだ単語となるのです。

次に2番目の客が観客の誰かに言われた数字のページを開き、また別の観客によって示唆された数の所の単語を見ます。メンタリストは精神を集中してからその単語をまた当てて見せるのです。

(準備)

一以下省略—

小さなノートパッドと鉛筆1本、黒板、チョークを用意します。

(手順)

一以下省略—

メンタリストにはすぐにその単語が判る訳です。雑誌はテーブルに置いて、あなたのベストのショーマンシップを発揮して、この2番目の開示を素晴らしいクライマックスにしてください!

あのドアの陰で! - CLAYTON RAWSON

(現象) このエフェクトの始めに霊媒は部屋を出ます。彼女は隣の部屋に行かせてドアを閉めてしまいます。観客にこの事実をよく認識してもらいます。霊媒がいなくなったところでメンタリストはデックを取り出してシャフルし、客にカットさせます。次に客の前にデックを置いて、半分以下の好きな枚数をカットして取らせます。カットした部分のボトムカードを、そのフェースを見ずにポケットに入れてもらいます。残りのカードは持っていてもらいます。メンタリストは残った半分のカードを持って別な客の所に行き、またカードをカットして取ってもらいます。今度は取ったカードのボトムカードを見て覚えてもらい、メンタリストの持っているカードと共にシャフルしてもらいます。

その客にシャフルをさせておき、今度は別の客に辞書のページを弾かせて好きな所で止めて一つの単語を選ばせます。次に誰かに色を一つ言わせます。その後で観客の誰かにシャフルされたデックの半分のカードを隣の部屋の所に持って行かせ、わずかに開けたドアの隙間から霊媒にカードを渡します。

すぐに霊媒は戻って来ますが、第2の客が見て覚えたカードを手に持っており、そのフェースには選ばれた色と辞書の言葉、第1の客のポケットに入っている誰も見ていないカードの名前が書かれているのです!

(手順)

一以下省略一

20世紀の新聞テスト - STUART ROBSON

これは今まで考案された中でも最もクリーンな新聞のテストのやり方です。広告欄と広告を決めるのに使われる数字を選ぶ方法はとてもオープンなものです。私はブックテストやこの類のエフェクトでは、カード、ダイス、計算機、番号を付けた紙など何でも何か事前に準備したり仕掛けがあるのではないかといった雰囲気にさせるようなものを使うのに反対でした。

このエフェクトでは観客が見る物は新聞紙だけであり、それを使うことで出し物全体に何気なさとフェアな感じを与えるのです。

またやり方も簡単であり、メンタリストの準備の負担も少ないのです。会場に向かう時に 新聞を買って準備すれば良いのです。もし即席でやるのであれば、手近にある新聞で2,3 分準備すれば出来ますので、プロの人には喜ばれるでしょう。

(現象) 1枚の日刊新聞を見せて、メンタリストは広告欄を使ってテレパシーの実験を行うと言います。新聞を拡げて広告のページを1ページ破り取って客に持っていてもらいます。

メンタリストは、一つの広告をオープンなフェアな方法で選んでもらうと言って、新聞の右上コーナーをまとめて破り取ります。このコーナーには新聞のすべてのコーナーがあり、印刷されている数字もいろいろあると説明します。

新聞はどけて、破ったコーナーは帽子かボウルに入れて、誰かに混ぜてもらいます。その客に、中に手を入れて見ないで1枚のコーナーを選び、丸めてメンタリストの手の上に置いてくれるように頼みます。メンタリストはそれを破ったページを持っている客に渡してから、部屋の隅に行きます。その客には丸めたコーナーを見てもらい、その両面に数字が印刷されていることを確認してもらいます。どちらかの数字を選んだら、その数によって広告欄を特定してもらいます。次にもう一つの数字でその欄を数えて行き、個別の広告を決めてもらいます。決まったらその広告の言葉と内容に心を集中してもらい、済んだら呼んでもらいます。メンタリストは戻ると、一言一句正確ではないけれども、その広告の概要を明らかにして見せるのです。

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略—

後はあなたの出来る限りの演技で広告の内容を明らかにしてください。正しくやればこのテストは最も納得性のあるテストとなります。

ジャイパールの精霊 - EDDIE CLEVER

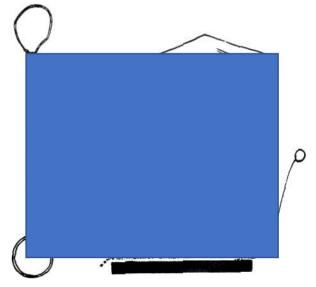
(訳注:ジャイパールはインドの都市。ジニーはイスラム教徒等の信じる精霊)

本のページと単語のごく自然に見える選択のやり方はなかなかありません。以下の方法では、最近のトリックの原理と古いダイスとフレームのトリックを組み合わせて、ページを選ぶ完璧な方法が出来ます。

(訳注:ダイスとフレームのトリックとは何を指すのか判りませんが、このトリックのリボ

ンの使い方からして、フレームに 入れたダイスのリボン抜けのトリ ックのことではないかと推測され まず)。

(現象) (演技の始めに)メンタリストは予言を1枚の黒板に書くか、2枚の黒板の間に「精霊の言葉」を表すために黒板をきれいに拭くかします。その黒板は置いておき、次に1冊の本か辞書を図り出します。1本のリボンをらい下でもように本を持ったら、客かりにするように本を持ったら、客かの所に半分位まで挟み込んでもらいます。黒板を取り上げ、本



は客の1人に渡します。その客はリボンの所で本を開けてそのページを見て、左側のページの数字を足して単語を数えて選びます。その単語が、メンタリストが予言した、あるいは2枚の黒板の1枚の内側に精霊によって書かれた単語なのです!

(準備)

一以下省略—

(手順)

一以下省略—

このエフェクトは(実際に演じられて)試され、効果が確認されたものです。

そして客がページと単語を見

るために本を取り上げた時には、リボンも本も何の仕掛けもないのです!

40,000 の単語 - SID LORRAINE

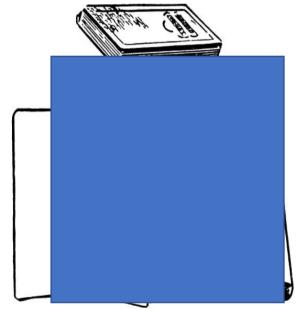
(現象) メンタリストはポケット辞書を取り出します。客はそれをざっと見て何万とある単語の中から好きな単語を選んでカードに書き留めます。このカードはしばし辞書に挟んでおきます。その間客には書いた単語に集中してもらい、その後カードをポケットにしまってもらいます。客が辞書をメンタリストに渡すと、彼はすぐに辞書を開いて選ばれた単語とその定義を言ってみせるのです。

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略—



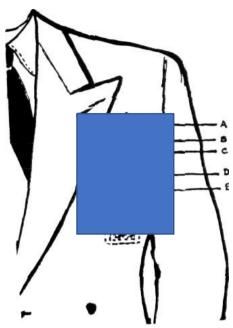
辞書をポケットにしまう時、「あなたがその単語を選んだのは私としても嬉しいのですよ。と言うのは、昨日のお客様は「NOTHING(無)」という単語を選んだので、私がその単語を心に強く思うようにお願いした時、彼の心の中は「NOTHING」だったので私にとってとても難しい実験になってしまったのです」。

もう一つの辞書のエフェクト - OTIC MANNING

私はこのエフェクトは今説明した Sid Lorraine の「40,000 の単語」に完璧に続けられるものだと思っています。余分の本も要りませんし、他の客でまた単語のテストを繰り返すことで、あなたの(先ほどの)動きを分析しようとしていた人達を少なからず驚かせるでしょう。

(現象) 10セント・ストアーで売っているポケット辞書を客に渡して、好きな所の好きな単語を選んでもらいます。辞書は回収し、2×2インチ(訳注:5×5センチ)の大きさの紙を1枚渡してその言葉を書いてもらいます。メンタリストは「途中で残りの39,999個の単語の一つと変えてもらっては困るので」等と言います。客に紙を四つ折りにしてもらいます。

その間にメンタリストは辞書をベストの左の胸のポケットに突き出たまま入れます。両手は空です。次に少し歩き回り精神を集中してから、「E」と言います(根拠はありません)。「それはあなたの単語の中にある文字ですか?」と言いますが、当たる確率は結構あります。客に単語を心に強く思い描いてもらい、また一つ試します。当たればさらに先に進みますが、外れたら辞書を取り出して、客にも先ほどやったことを思い出してもらいながら、同じように辞書を弾いて行きます。突然ある所で弾くのを止めて、そこに書いてある定義を読みます。するとそれは客が選んだ単語に当てはまっているのです。



そして客の単語を明らかにして見せます。

(準備)

一以下省略一

(手順)

一以下省略一

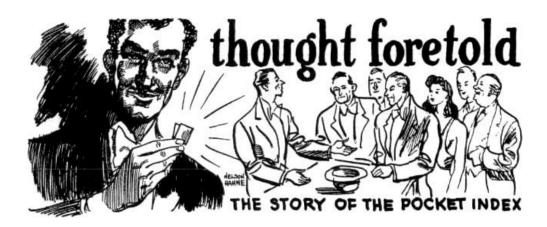
最初の演技ではカードを使いましたが、次には紙片を使いました。なぜかと思う人もいるかもしれませんが、気にしないでください。多分メンタリストは余分のカードを持っていなかったので、次善の策として紙を使うことにしたのです(程度の話です)。

アボットのブックテスト - DAVID P.

このエフェクトは David P. Abbot のお気に入りで、彼の手にかかると本当の奇跡のように見えます。彼は8冊の本を使い、客にどれでも1冊を選ばせます。次に客は1枚のカードを選びその数字を、彼が自由に開いたページの行を決めるのに使います。その行が確認されたところで、メンタリストは離れた場所からその内容を読み取って見せるのです。他のABBOTのエフェクトと同じく、これは簡潔なエフェクトで客に大変な感銘を与えます。

一以下省略—

そしてゆっくりとその行にある単語を順不同に言って行き、最後に出来るだけのショーマンシップをもって行全体の内容を開示して見せるのです。



5. 予知された思考

(Thought Foretold)

(The Story Of The Pocket Index:ポケットインデックスの話)

ポケットを使った予言 - ANNEMANN

「あなたに心を集中してもらう前に」とメンタリストは話します。「あなたのために何かを、近い将来に起こる何か、私のコントロールの及ばない出来事を書き留めておきます」

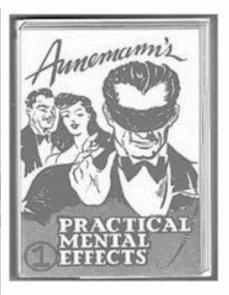
メンタリストと観客に共に人気が高くなってきたこのタイプのトリックの始めに一般的に 言われるセリフです。それが心に思った数字であろうと書かれる単語であろうと選ばれるカードであろうと、これから起きることの予言のトリックです。

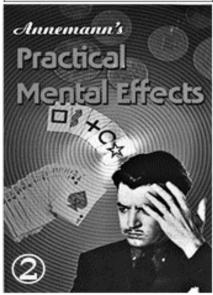
予言・予知のエフェクトを学ぶについては、二つの原則的な方法が有効です。

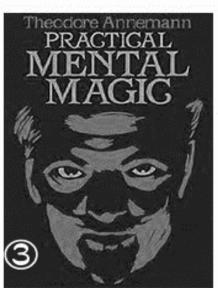
一以下省略一

「プラクティカル・メンタル・マジック」









上記の4冊のどの本も本文内容は同じです。

(発行年度、出版元による違いです)

「プラクティカル・メンタル・マジック」

PRACTICAL MENTAL MAGIC

BY

Theodore Annemann

Edited by John J. Crimmins, Jr. Illustrations by Nelson Hahne

Originary published in 1944 by Holden's Magic Shops as Annemann's Mental Effects

Exclusive Japanese Edition

翻訳: 平賀 義達

編集・発行: (有) フェザータッチ MAGIC

THIS LIMITED EDITION PRINTED BY FEATHER TOUCH MAGIC

日本語版 Copyright @ 2021 (有)フェザータッチ MAGIC

- ■本書の内容については、フェザータッチ MAGIC が独自に翻訳編集したものです。 日本語版の全てのコンテンツの著作権は、フェザータッチMAGICが所有します。 許可なく複製、転用、販売等の二次使用は一切禁止します。
- ★ 誤字、脱字、誤訳等がありましたら、ご連絡いただければ幸いです。皆さまのご協力でさらに良いものに仕上げることができればと思います。

販売:(有)フェザータッチ MAGIC www.FTMagic.JP